

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ



題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 新美 敢
幹事 堀江宏輝
会報委員長 魚津常義

No. 30

ロータリーに活力を——あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

1988~89年度 RI会長 ロイス・アビー

第322回例会 平成元年1月31日(火) 晴

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会 員 59(56)名 出席 41名

出席率 73.21%

前 回 1月24日 (修正出席率)98.21%

◇ビジター紹介 4名

◇お誕生日祝福

加藤(正)君(1/2)、木全夫人(1/5)、伊藤夫人(2/1)、江崎夫人(2/7)

◇ニコボックス

名古屋名北RC 松本 太一君 2週続けてお世話になります。

新美 敢君 7ヶ月が経過しました。ご協力有難うございました。

成田 良治君 本日の卓話に、上海外国語学院の胡先生を紹介させて頂きました。

永井 正義君 麻雀会の新年会に多数のご参加ありがとうございました。

1月のゴルフ会でやっとかめで優勝できました。

久保田 皓君 所用で失礼します。

加藤 正義君 誕生日祝い。

木全 昭二君、伊藤 孝君、江崎 民夫君 夫人誕生日祝い。

青山 敏郎君 結婚記念日祝い。

◇堀江幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

2. 次回例会は、2月9日(木)に変更し4RC合同例会をホテルナゴヤキャッスルにて開催いたしますので、お間違いのないようお願いいたします。

3. 第276地区豊橋ゴールデンRCより認証状伝達式(3/19)のご案内がきておりますので、参加希望の方は事務局までお申し出下さい。

◇新美会長挨拶

丁度3年前の昭和61年1月31日当クラブの正会員だった獣医の堀場利幹さんが病気のため59才の生涯を閉じられました。

此々に謹んでご冥福をお祈りさせていただきます。

黙 禱

どうも有難うございました。今日は動物の中でも人間に最も親しみのある「犬」のでてくる話です。古くから伝わる「雁とり爺さん」と言うのがあります。これは雁とり爺さんが大変可愛いがっていた犬が死んで、その墓には米のなる木が生え、その木を燃してできた灰をまくと雁の目に灰が入って雁を幾らでも取る事ができると言うお話です。この話が變形して皆さんご存じの「花咲爺さん」が出来たとされています。時代の移り変わりに依って価値観も変化して行くのでしょうか。花咲爺さんでは燃した灰が枯れ木に花を咲かせ犬は、ここほれワンワンと黄金をくれます。

雁や米よりも花、そして金と言う具合になる訳ですが、その風潮は今でも変わりません。

ところで昭和62年12月9日(日本時間)にゴルバシヨフ、レーガン両首脳によりINF核廃絶への会合の第1歩を歩みだされました。大変に慶ばしい事であります。人間誰しも平和を願い幸せを願うことは当然であります。核廃絶はお互いの軍備のバランスなど非常に難しい事であります。過去に我々は第2次世界大戦又は色々な歴史からしても殺し合う事しか解決を知りませんでした。米ソ会談が平和への願いを込めてほんの片足を掛けた程でしょうが徹去の為の莫大な資金を費やしても核廃絶を成熟させてほしいものです。それがないと核爆発に依って花の咲く灰ならぬ死の灰が核実験のたびに地球を覆い我々人類に絶滅の破滅を授けてくれる灰となって来る事になります。今やお金よりも21世紀に向けて

の心の安らぎを得る社会の建設が必要とされる
ときでしょう。時間がありますので前々回
にお話しました熱田区伝馬町の遊廓の事を少
しお話します。この辺りの遊廓は後に稲永に
移り、大須にあったのが中村遊廓として中村
公園に移転しました。神社への参拝はどれも
男性のものだったのか伊勢神宮の近くにも古
市と言う所があって文政年間の頃から全国津
々浦々から参拝帰りに立ち寄った遊廓の町だ
ったとききます。私と同年配若しくはそれ以
上の方はお馴染みに違いない遊廓も昭和32年
に制定された売春防止法により次第にその装
いを消してしまっただけですが歌舞と色恋の女
神として伝承と文学の中に姿を留めた遊女達
も美女の中の美女として「小町」の例えを生
み、後の世にその名を残した小野の小町もそ
の栄光は永久不変なものではなく、書物の中
では「ひとりの女性と道ですれ違ったが体は
やせ衰え衣服はぼろぼろ頭は真っ白、肌はご
わごわ、顔は黒ずみ歯は黄ばんで足はなえ」
とかつての美女を衰れんでいます。外国でも
同様に15世紀のフランスの詩人は「どうなっ
ているのか今は艶々としたあの額、ブロンド
の髪、三日月の眉あの長い腕、可愛らしい手、
乳房は小さく尻(いきらい)は豊かな肉付き
今は額にしわ深く白髪も黄色く汚れ眉毛も抜
け落ち腕は縮まり手はひからび乳房はなんと
跡形もなくしぼんでしまい」とある様に若い
日の美しさに比べ人間の美の成り果てた、は
かない姿を詩っています。彼女達も最後は出
家を選び「つらつらものを案ずるに娑婆の榮
華は夢の楽しみ榮えて何かせん、人身は請け
がたく仏法には、あいがたし」現代は医学の
進歩と共に奥さま方も何時までも若く美しく
長生きされますので心配には及びません。

◇講演

“中国の現状”

中国上海外国語学院日本語学部助教授

胡国偉氏 (紹介 成田君)



十年ほど前に長々とぎされてきた、世界人
口の1/6を占めた国 — 中国が世界にドアを
開けた、いわゆる“開放”である。開放して
からもう十年、でも、開放とは何か。十年前

と比べてどんな変化がおこったのか、つまり
中国の現状はどうなっているのか。これはと
うぜん世界の目を引くことである。

私は政治家ではない。庶民である。私は一
庶民の立場から物を見る。肌で感じた変化を
話す。

開放とは何か。外国への開放と国内での開
放とであると思う。

昔は、中国の指導者は自己中心、中国中心
の政策をとっていた。傲慢であり、妄想であ
る。経済のたちおくれを認めないばかりか、
世界革命とまで言って、世界諸国を救おうと
叫んだ。世界諸国への接近意識、仲間意識が
薄かった。敵対意識が強いため、何かにつけ
ても政治的に興奮状態に陥り、挑発的な態度
でたち向う、好戦的に見られた。いま、変っ
た。いろんな面でのたちおくれを認めた。資
本主義だっただけの所がかなりあり、学ぶべ
きであると落ちついた。それだけでなく、中
国はある程度資本主義的になる必要があるじ
ゃないかという声もあった。とにかく、今の
中国は対外的には謙虚になった。だから、
友好的になった。笑顔になった。もっと謙虚
的になってほしい。

国内での開放はなおさら顕著なものである。私
の感じたところでは、まず思想、言論が自由
になった。政策ないし政府要員のことにつ
いて自由に意見をのべられる。そして記録さ
れてやられるじゃないかという心配はない。ま
ず、政治係は記録しない。

第二に生活への政治意識の浸透はますます
少なくなる。すきならどんな服を着用しても
いい、美への追求は認められた。服装の色は
豊富、デザインもいろいろある。外国の流行
がホンコンや中国訪問の外人によってすぐ上
海のような都会につたわってくる。国民は安
心して自分の生活様式をえらび、設計できた。
はでな服のため“資本主義的思想のもちぬし”
だといわれる心配はしなくなった。

第三に個人経営の店が始めて出きるよう
になった。サービスはいいし、夜おそくまでや
っているから便利である。飲食店がほとんど
である。個人経営の野菜市場もいい、物は豊
富、国営のはおいつかないのは不思議である。

第四に無職の人と辞職の人にしかできない
が、商売ができるようになった。一万元以上
もつ人は“万元戸”という。“万元戸”が人
々の憧れで、そういう人は皆、商売をやっ
ているものである。変化は大きい。進歩をとも
に問題もいろいろ出てくる。物価問題、公害
問題、賃金問題、無責任問題、住宅問題、交
通難、通信難など悩むことをたくさんかか
えている。でも笑顔があれば、中国人は笑いながら、
これらの問題を徐々に解決していくと思う。

— 第52回ゴルフ会成績 —

(きなげカントリー倶楽部 1/19(木))

RANK	NAME	OUT	IN	GH	'cp	NET
優勝	永井 正義	41	45	86	7	79
準優勝	中山 信夫	49	40	89	16	73
3位	佐久間良治	50	51	101	21	80
B B	菊池 昭元	49	55	104	13	91

— 第30回夫人ゴルフ会成績 —

RANK	NAME	OUT	IN	GH	'cp	NET
優勝	小林 照子	53	55	108	14	94
準優勝	成田真砂子	55	62	117	21	96
3位	黒須アイ子	61	56	117	18	99

(参加者 16名)

◇1月度理事役員会議

1. 1988~89年度上半期決算報告の件
2. 新入会員候補者承認の件
3. 1989~90年度委員会の件
4. 地区大会(刈谷RC)の件
5. 千種警察署ビデオカメラ寄贈の件
6. 国際大会(ソウル)の件
7. 大矢 佳正君長期欠席の件

※3月度理事役員会は4月4日に変更

◇RIニュースより

ソウルで

あなたの最高の広報成果を
展示しよう

成功を収めた広報およびパブリシティ活動の事例を送付して下さるようクラブにお願いします。韓国、ソウルで開かれる国際大会で展示します。

自分の成功談を伝えることに関心のあるクラブは、中央事務局のPromotional Services Departmentに次のことを明記して、送付して下さい：広報をしたプロジェクトまたは活動の説明：写真、資料、ニュース発表記事、その他の広報資料、広報担当者の氏名。

こういった資料は、友愛の家の広報ブースに展示する予定です。すべてのロータリアンは、この展示を見たり、アイデアを知ったり、資料を手にとったり、RI職員と広報の目標を話し合ったりするために、ぜひブースを訪ねて下さい。

◇ガバナー・ノミニ―事務所開設のお知らせ

1989年1月19日開設

〒460 名古屋市中区錦1-19-30
名古屋観光ホテル527号室
TEL 221-1877
FAX 221-1885

ガバナー・ノミニ― 盛田 和昭

◇例会場並びに事務局移転のお知らせ

—名古屋瑞穂RC(3月1日(木)より)

例会場 〒460
名古屋市中区栄1-3-3
名古屋ヒルトン インターナシヨ

ナル

TEL 212-1111

事務局

〒460

名古屋市中区栄1-3-3

名古屋ヒルトン インターナシヨ
ナル 9F

TEL 211-3808

FAX 211-2623

◇ビクターフィー変更のお知らせ

—名古屋瑞穂RC(3月2日(木)より)

旧 3,000円

新 3,600円

◇例会変更のお知らせ

名古屋和合RC 2/8(木)東・名東・千種RCとの合同例会の為、2/9(木)ホテルナゴヤキャッスルにてPM 12:30より

名古屋中RC 2/13(月)第3回E.S.M.の為、可ん寅にてPM 6:00より

名古屋和合RC 2/15(水)夜間例会の為、PM 5:30より

名古屋南RC 2/15(水)3RC合同例会の為、PM 5:00より

名古屋東南RC 2/16(木)3RC(南、瑞穂、東南)合同例会の為、2/15(水)名古屋観光ホテルにてPM 5:30より

名古屋瑞穂RC 2/16(木)3RC(南、東南、瑞穂)合同例会の為、2/15(水)名古屋観光ホテルにてPM 5:30より

名古屋空港RC 2/20(月)豊山一城北RCとの合同例会の為、2/21(火)栄東急インにてPM 6:00より

名古屋名東RC 2/21(火)夜間例会の為、松楓閣にてPM 6:00より

名古屋瑞穂RC 2/23(木)都ホテル さよなら夜間例会の為、PM 6:00より

名古屋守山RC 2/25(土)創立25周年記念例会の為、PM 5:30より

豊山一城北RC 2/28(火)合同例会の為、PM 6:00より

◇次回例会

(2月9日)

4RC合同例会(東・和合・名東・千種RC)ホテルナゴヤキャッスル2F天守の間にてPM 12:30より

◇次々回例会(2月14日)

講演 “素顔の昭和天皇”

中京テレビ放送取締役
都築 知美氏

1988—'89年度

名古屋第2分区分I.G.F.報告

分区分代理 蜂谷弘道 (名古屋和合R.C.)
ホストクラブ会長 国枝寅雄 (名古屋和合R.C.)
実行委員長 小山福松 (名古屋和合R.C.)

1. 日 時：昭和63年11月26日(土)

午後4時～午後8時30分

2. 場 所：名古屋駅前ホテルキャッスルプラザ

3. 歩 上：名古屋和合ロータリークラブ

4. 特別出席者

高 沢 隆 (ガバナー)

リ ー ダ ー 蜂谷弘道 (分区分代理)

アドバイザー 佐藤知雄 (パスト・ガバナー)

〃 大隈孝一 (パスト・ガバナー)



挨拶する高沢ガバナー

「友情」「楽しいクラブライフ」を掲げて1988—1989年度R.I.第276地区名古屋第2分区分のI.G.F. (インターシティ・ゼネラル・フォーラム) が去る11月26日名古屋駅前ホテルキャッスルプラザに於いて開催されました。

高沢隆ガバナー指導の下、主催者蜂谷弘道第2分区分代理は、ホストクラブ名古屋和合ロータリークラブにI.G.F.実行委員会を設け、何カ月かに亘って検討を重ねた結果、従来の日曜の daytime開催方式を止め、土曜の夕刻一夜間の開催に踏み切ることとしました。また基調講演者にはミュージカル「キャッツ」の名古屋公演開始直後の時の人、劇団四季代表・演出家の浅利慶太氏を起用することとし、討論会のテーマについて蜂谷分区分代理の主張である(1)ロータリー4大奉仕の推進の原動力として「友情」が何より大切であること(2)出席率の向上、例会早退者の防止等の為の「楽しいクラブライフ」をとりあげることとし、なお以上の討論に当っては建前を捨てて本音の論議をのぞむ旨を強調されました。

当日は午後4時点鐘にも、かかわらず1時間前から参会者がロビーにつめかけ、当日まで

の事前登録者は287名(分区分以外の9名を含む)でありましたが、当日参加者が15名もあり、ついに参会者は300名を超えました。

会は予定通り、堀田日夫司会者の進行ではじまり、国歌「奉仕の理想」斉唱(米倉和司ソングリーダー) 小山福松実行委員長の開会のことば、ガバナー挨拶、フォーラムリーダー(蜂谷分区分代理)挨拶があり、講演に入りました。

演題は「マダムバタフライにみる東西文化の比較—風の文化と石の文化」。浅利講師はロータリークラブで話すのは10数年ぶりだと前置きして、一昨年イタリアのミラノのオペラ座に於いて自ら演出した「マダムバタフライ」を題材に東西文化の比較論を展開、特に100年前これを作ったブッチーニは偉大な日本文化の洞察者であったにもかかわらず、西洋人演出のこれまでのマダムバタフライはいとも奇妙奇天烈なものであった。それを苦勞して自分は日本の心を以て演出、お陰で賞讃を浴びたが、その間、多くの失敗をしたとユーモラスに語り参会者の笑いと大喝采をうけました。

ついで、討論会に入り佐藤知雄、大隈孝一両パストガバナーがアドバイザーとして参加、各クラブ(分区内7クラブ)発言者を蜂谷コーディネーターが巧みに司会、友情・楽しいクラブライフに関連して早退問題、サイン問題、老人会員問題、出席率100パーセント問題等いずれも本音の意見が開陳され、身近な問題だけに参加会員の反応が目に見えるほどで定刻を少々過ぎて終了しました。

ここで会場を4階に移し、第3部「友情のつどい」に入り、服部和史司会者の進行でまず実行委員会苦心の作「友情のサイン」交換の時間をもちました。これは配布されたカードに各クラブの人とサインの交換をし、そのサインから問題が出、合格すると賞品が出るというので、みな真剣にサインし合い、友好の実を挙げました。

ついで、盛田和昭ガバナーノミニの発声で乾盃、ホテル自慢の料理を立食、8時25分ごろ蜂谷分区分代理から次期ホストクラブ守山クラブ(富松宗富会長)および小淵連次分区分代理の紹介があり、最後に井澤慶一副実行委員長の「実りあるI.G.F.であった」との閉会の辞で開幕しました。